

「玉—古代を彩る至宝—」展示品目録

No.	展示資料	指定	時代	所蔵
玉の世界—日本古代文化の象徴—				
1	酒巻14号墳 玉飾りを身につけた人物埴輪	重要文化財	古墳時代後期	行田市郷土博物館
2	上野1号墳 玉類	島根県指定文化財	古墳時代前期	島根県埋蔵文化財調査センター
3	奥才34号墳 碧玉製勾玉		古墳時代前期	松江市教育委員会
4	西都原111号墳 玉類		古墳時代後期	宮崎県立西都原考古博物館
第1章 玉の源流				
5	御経塚遺跡 玉類・土器	重要文化財	縄文時代	野々市市教育委員会
6	宇木汲田遺跡 勾玉・垂飾	佐賀県指定文化財	弥生時代	佐賀県立博物館
7	松原1号墓第2主体部 ガラス製玉類・出土状況レプリカ		弥生時代	鳥取市教育委員会
8	太田山遺跡2号方形周溝墓 玉類		弥生時代	福井県埋蔵文化財調査センター
第2章 玉作りの技術				
9	青谷上寺地遺跡 玉未成品		弥生時代	鳥取県埋蔵文化財センター
10	松原中遺跡 玉未成品・工具		弥生時代	鳥取県埋蔵文化財センター
11	笠見第3遺跡 玉未成品・工具・土器		弥生時代	鳥取県埋蔵文化財センター
12	八日市地方遺跡 ヒスイ原石・ヒスイ製勾玉	重要文化財	弥生時代	小松市埋蔵文化財センター
13	八日市地方遺跡 北陸産碧玉原石		弥生時代	小松市埋蔵文化財センター
14	塚崎遺跡21号竪穴 北陸産碧玉原石		弥生時代	石川県埋蔵文化財センター
15	八日市地方遺跡 玉作関連資料・土器	重要文化財(一部除く)	弥生時代	小松市埋蔵文化財センター
16	片山津玉造遺跡 玉作関連資料		古墳時代前期	小松市立博物館
17	片山津玉造遺跡 玉作関連資料		古墳時代前期	加賀市教育委員会
18	片山津城山遺跡 碧玉製品関連資料		古墳時代前期	小松市立博物館
19	高坂8号墳 玉類		古墳時代前期	東松山市教育委員会
20	反町遺跡 玉作関連資料		古墳時代前期	埼玉県教育委員会
21	正直遺跡 玉作関連資料		古墳時代前期	埼玉県立さいたま史跡の博物館
22	曾我遺跡 玉作関連資料		古墳時代中期	奈良県立橿原考古学研究所
23	出雲産メノウ原石		現代	株式会社めものや
24	出雲産碧玉原石		現代	株式会社めものや
25	大原遺跡 玉未成品・砥石		古墳時代中期	島根県埋蔵文化財調査センター
26	面白谷遺跡 玉作関連資料		古墳時代後期	島根県埋蔵文化財調査センター
27	碧玉製勾玉・管玉の製作途中品(復元品)		現代	國學院大學博物館
28	出雲産メノウ製勾玉		現代	島根県教育委員会
29	出雲産碧玉製勾玉		現代	島根県教育委員会
30	大原遺跡 2号工房復元模型	原遺構は古墳時代中期		島根県埋蔵文化財調査センター
第3章 玉飾りの世界				
31	橋築墓 玉類・人形土製品		弥生時代後期	岡山大学考古学研究室
32	橋築墓 旋帯文石複製品		原品は弥生時代後期	岡山県立博物館
33	雨の宮1号墳 玉類・緑色凝灰岩製腕輪形石製品	重要文化財	古墳時代前期	中能登町教育委員会
34	老司古墳 玉類		古墳時代中期	福岡市埋蔵文化財センター
35	神宮山第1号古墳 玉類		古墳時代前期	広島大学大学院文学研究科考古学研究室
36	新沢千塚500号墳 玉類・石製品		古墳時代前期	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
37	月の輪古墳 玉類・碧玉(緑色凝灰岩)製石剣	岡山県指定文化財	古墳時代中期	美咲町教育委員会
38	上三山古墳 玉類	和歌山県指定文化財	古墳時代後期	すさみ町
39	亀山第1号古墳 玉類		古墳時代中期	広島県教育委員会
40	都谷遺跡ST014号墳 玉類		古墳時代後期	佐賀県教育委員会
41	西都原4号地下式横穴墓 玉類・珠文鏡		古墳時代中期	宮崎県立西都原考古博物館
42	花納丸古墳 乳文鏡・三環鈴・碧玉製管玉・砥石・古墳記	佐賀県指定文化財(一部除く)	古墳時代中期	佐賀県立博物館
43	大谷古墳 玉類	重要文化財	古墳時代中期	文化庁
44	井田川茶白山古墳 玉類		古墳時代後期	三重県埋蔵文化財センター
45	藤ノ木古墳 玉類	国宝	古墳時代後期	文化庁
46	藤ノ木古墳 玉簪状ガラス製品(復元品)	原品は古墳時代後期		奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
47	金田第2号古墳 玉類		古墳時代後期	広島県教育委員会
48	岩田古墳群 玉類		古墳時代後期	赤平市教育委員会
49	吾平原北6号横穴墓 玉類		古墳時代後期	高千穂町教育委員会
50	東条1号墳 玉類	三重県指定文化財	古墳時代後期	三重県埋蔵文化財センター
51	下大谷1号墳 玉類		古墳時代後期	兵庫県立考古博物館
52	常光坊谷4号墳 人物埴輪	三重県指定文化財	古墳時代中期	松阪市教育委員会
53	猪俣南2号墳 頭に壺を載せた女子埴輪		古墳時代後期	美里町教育委員会
54	せきね古墳 女子埴輪		古墳時代後期	本庄市教育委員会
55	出雲大社境内遺跡 玉類・土器		古墳時代前期	出雲大社
56	伝湯梨浜町出土 蛇紋岩製子持勾玉	重要文化財	古墳時代中期	鳥取県立博物館
57	住吉東古墳 滑石製双孔円板・白玉		古墳時代中期	神戸市教育委員会
第4章 海を渡る玉				
58	韓国慶州金冠塚古墳 金冠複製品		原品は三国時代(新羅)	國學院大學博物館
59	十善の森古墳 銀製空玉・玉類・復元冠	福井県指定文化財	古墳時代後期	福井県立若狭歴史博物館/若狭町歴史文化館
60	伝福岡市周船寺出土 ヒスイ製勾玉付金鎖頭飾	重要文化財	三国時代(新羅)	公益財団法人 白鶴美術館
61	車駕之古址古墳 金製勾玉	和歌山県指定文化財	古墳時代中期	和歌山県教育委員会
62	宮山古墳 玉類・金製垂飾付耳飾	重要文化財	古墳時代中期	姫路市教育委員会
63	銭塚塚 雁木玉		古墳時代後期	宮崎県立西都原考古博物館
64	白石古墳群第18号古墳 玉類		古墳時代後期	美里町教育委員会
65	白石古墳群久保第1号古墳 重層三連玉		古墳時代後期	美里町教育委員会
66	古野A1号墳 天河石製丸玉		古墳時代後期	九州歴史資料館
67	天園2号墳 重層ガラス玉		古墳時代終末期	九州歴史資料館
68	山田1号墳 重層ガラス玉		古墳時代後期	九州歴史資料館
69	大井三倉第2号墳 多角形(方形)ガラス玉		古墳時代後期	宗像市教育委員会
70	大井三倉第3号墳 多角形ガラス玉		古墳時代後期	宗像市教育委員会
71	観音山古墳群平石皿群 赤メノウ製丸玉		古墳時代後期	九州歴史資料館
72	牛頭中通り6号墳 赤メノウ製扁平切子玉		古墳時代後期	大野城市教育委員会
エピソード 玉のゆくえ				
73	玉ハビル(頭飾)		第二尚氏時代	東京国立博物館
74	美保岐玉 昭和23年献上品の控え		現代	株式会社めものや

企画展

玉

TAMA

—古代を彩る至宝—



重要文化財 伝福岡市周船寺出土(福岡県)ヒスイ製勾玉付金鎖頭飾
 奥才34号墳(島根県)碧玉製勾玉
 松江市教育委員会蔵

車駕之古址古墳(和歌山県)金製勾玉
 和歌山県教育委員会蔵

西都原111号墳(宮崎県)ガラス製小玉と勾玉
 宮崎県立西都原考古博物館蔵

重要文化財 酒巻14号墳(埼玉県)玉飾りを身につけた人物埴輪
 行田市郷土博物館蔵

展示案内

主催
 東京都、東京都江戸東京博物館
 古代歴史文化協議会
 (埼玉県、石川県、福井県、三重県、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、宮崎県)

平成30年
10月23日(火) - 12月9日(日)
 東京都江戸東京博物館 常設展示室内 5F企画展示室

 **江戸東京博物館**
 EDO-TOKYO MUSEUM
 www.edo-tokyo-museum.or.jp



玉の世界 —日本古代文化の象徴—

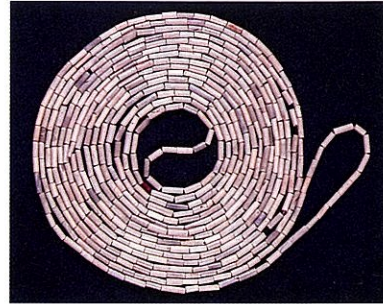
古代より人々は、身を飾る美しさだけでなく、魂・霊（タマ）に通じる神秘性を見だし、玉を特別な存在として大切に取扱ってきました。古代の権力構造や地域間関係、さらには精神世界を解明するうえで、玉は極めて重要な手がかりとなります。いにしえの人々の美意識の結晶ともいえる玉の歴史的意義を4章構成でご紹介します。

第1章 玉の源流

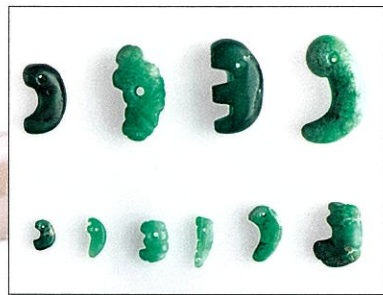
日本で玉が出現するのは旧石器時代末頃のことです。当初は動物の牙や骨を素材にしていたのですが、縄文時代にはヒスイを加工した美しい石製の玉が作られるようになります。弥生時代になると、ガラスをはじめ多彩な材料の玉が現れ、有力者の墓に納める風習が始まります。



重要文化財
御経塚遺跡（石川県）
装身具（勾玉・丸玉・垂飾他）
野々市市教育委員会蔵



太田山遺跡2号方形周溝墓（福井県）
玉類（緑色凝灰岩・鉄石英製管玉）
福井県埋蔵文化財センター蔵



佐賀県指定文化財
宇木波田遺跡（佐賀県）
ヒスイ製勾玉／佐賀県立博物館蔵

第2章 玉作りの技術

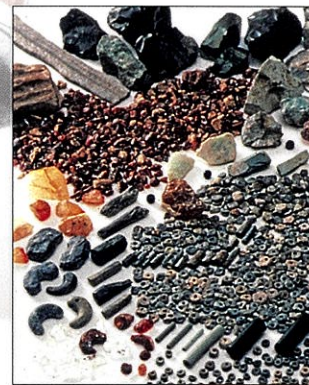
北陸、山陰では、玉に適した石材が豊富に産出され、加工技術が発達しました。関東では、小規模な玉作りが各地で短期間行われたようです。古墳時代には、大和に専業工房がおかれ、量産体制が整います。ところが6世紀、玉作りは出雲に集約され、唯一の生産地域となります。ここでは、玉の各生産地を概観し、高度な玉作りの技術を解き明かします。



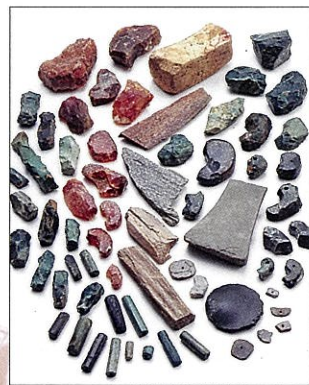
青谷上寺地遺跡（鳥取県）
玉作り関連遺物
（剥片・未成品・工具）
鳥取県埋蔵文化財センター蔵



重要文化財
八日市地方遺跡（石川県）
玉作り関連遺物（剥片・未成品）
小松市埋蔵文化財センター蔵



曾我遺跡（奈良県）
玉作り関連遺物
（剥片・未成品・製品他）
奈良県立橿原考古学研究所蔵



大原遺跡（島根県）
玉作り関連遺物
（剥片・未成品・工具）
島根県埋蔵文化財調査センター蔵

第3章 玉飾りの世界

古墳時代には、膨大な数の多彩な玉が使用されました。日本の歴史上、玉が最も珍重され、玉文化が発展した時代です。各地の古墳には、玉飾りで美しく身を飾った有力者たちが葬られました。祭祀の場でも神秘的な力を持つ玉がささげられました。この章では、古代の人々が玉に込めた意味に迫ります。



岩田古墳群（岡山県）
玉類
赤磐市教育委員会蔵



三重県指定文化財／東条1号墳（三重県）
首飾り・手飾り
三重県埋蔵文化財センター蔵



金田第2号古墳（広島県）
玉類
広島県教育委員会蔵



重要文化財
伝湯梨浜町出土（鳥取県）
子持勾玉
鳥取県立博物館蔵



国宝
藤ノ木古墳（奈良県）
銀製鍍金空玉
文化庁蔵



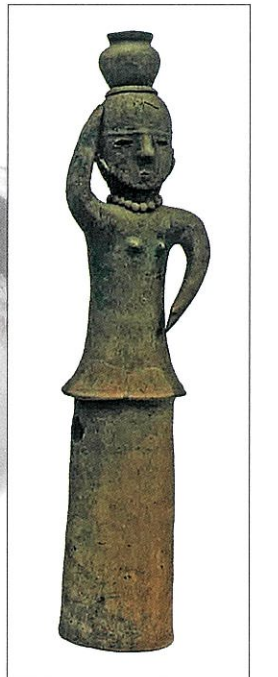
都谷遺跡 ST014 号墳（佐賀県）
玉類
佐賀県教育委員会蔵

第4章 海を渡る玉

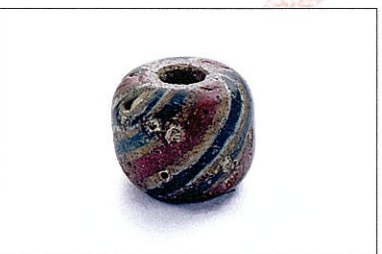
日本製と考えられるヒスイ製勾玉が、朝鮮半島の有力者の墓から出土するなど、玉は海を渡りました。一方、古墳時代には、中国や朝鮮半島、さらにはシルクロードを介して運ばれて来た玉もありました。ここでは、東アジアの王たちを飾った宝飾品の紹介を通して、壮大な文化交流の軌跡をたどります。



重要文化財
宮山古墳（兵庫県）
金製垂飾付耳飾
姫路市教育委員会蔵



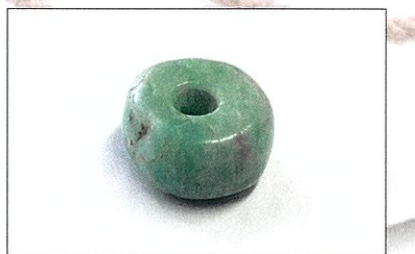
猪俣南2号墳（埼玉県）
女子埴輪
美里町教育委員会蔵



銭亀塚（宮崎県）
雁木玉
宮崎県立西都原考古博物館蔵



牛頸中通り6号墳（福岡県）
赤メノウ製扁平切子玉
大野城市教育委員会蔵



古野A1号墳（福岡県）
天河石製丸玉
九州歴史資料館蔵

古代歴史文化協議会 共同調査研究事業「古墳時代の玉類」

古代歴史文化協議会は、個々の地域における研究だけでは見えにくかった、日本の大きな古代史の流れを解明するために、古代歴史文化にゆかりの深い14県が集まって設立しました。

協議会では平成26年以降「古墳時代の玉類」をテーマとして、互いに連携して共同調査研究を行ってきました。本展覧会は、その研究成果発信のひとつとして企画しました。

—古代歴史文化協議会構成県—

埼玉県／石川県／福井県／三重県／兵庫県／奈良県／和歌山県／鳥取県／島根県／岡山県／広島県／福岡県／佐賀県／宮崎県